

第2回 千住介護福祉専門学校 学校関係者評価委員会報告書

令和7年4月 学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価委員会が実施した学校評価について

千住介護福祉専門学校では、「令和5年度自己点検・自己評価結果」をもとに、学校関係者評価を実施したので以下のとおり報告します。

2. 実施年月日 令和7年4月23日（水）13:30～16:30

3. 出席者

①学校関係者評価委員会委員 3名

- ・看護専門学校副校長（教育に関し知見を有する者） ※委員長
- ・医療法人副理事長（関連業界関係者）
- ・特別区生活福祉課職員、公的扶助研究会委員（教育に関し知見を有する者）

※欠席者：社会福祉法人職員（卒業生の代表）

②学校教職員：4名 ※委員合議時は全員退席

校長、副校長、事務長、事務局主任

4. 事前資料

- ・2024年度 学校関係者評価票（専門学校等評価基準 Ver.4.0 準拠版、自己評価）
- ・学校関係者評価委員会規程
- ・2024年度事業活動報告書（案）
- ・2025年度事業計画
- ・学校パンフレット
- ・募集要項（日本人学生・留学生用）
- ・千住介護ホッとニュース（第36号）

5. 学校関係者評価結果

【評価尺度】

基準1 教育理念・目的・育成人材像

	自己評価	学校関係者評価
1-1 理念・目的・育成人材像	3.5	3.75

【関係者評価・意見】

- ・日々の教育活動に理念が実践されている。
- ・学校の将来構想を保護者・関連業界等に周知するための工夫が求められる。

基準2 学校運営

	自己評価	学校関係者評価
2-2 運営方針	3	4
2-3 事業計画	4	4
2-4 運営組織	4	4

2-5 人事・給与制度	4	4
2-6 意思決定システム	4	4
2-7 情報システム	4	4

【関係者評価・意見】

- ・2-7：学生に関する情報は個人のものでもある。学校のものだけではないことを個人情報保護規定の目的に加えるとよいかと思う。

基準3 教育活動

	自己評価	学校関係者評価
3-8 目標の設定	4	4
3-9 教育方法・評価等	4	4
3-10 成績評価・単位認定等	3.5	4
3-11 資格・免許の取得の指導体制	4	4
3-12 教員・教員組織	4	4

【関係者評価・意見】

- ・3-10：事例発表会は行われているが、全学年参加型の発表会を含めもっと行われたらよい。

基準4 学修成果

	自己評価	学校関係者評価
4-13 就職率	4	4
4-14 資格・免許の取得率	4	4
4-15 卒業生の社会的評価	4	4

【関係者評価・意見】

- ・4-13：関連業界との連携の中で就職につなげている。
- ・4-14：留学生の介護福祉士国家試験合格に向け、日本語の授業にも力を注いでいる。

基準5 学生支援

	自己評価	学校関係者評価
5-16 就職等進路	4	4
5-17 中途退学への対応	3	4
5-18 学生相談	4	4
5-19 学生生活	3.75	4
5-20 保護者との連携	3	3
5-21 卒業生・社会人	3.3	3.3

【関係者評価・意見】

- ・5-17：中途退学など学生ごとに課題を引き出し、指導方針をたてている。学生の対応に追われる教員をケアするシステムについて検討されてはどうか。
- ・5-21：同窓会を支援する仕組みを検討されてはどうか。

社会人のための通信制も含めリカレント教育を行ってはどうか。

- ・5-21：卒業生の就職後のフォローとして、職場を訪問して直接会うなど、もっと丁寧に行う必要がある。事業所の労働環境を把握でき、在校生たちの就職活動に役立つ情報も収集できるのではないか。

基準6 教育環境

	自己評価	学校関係者評価
6-22 施設・設備等	3	3
6-23 学外実習、インターンシップ等	4	4
6-24 防災・安全管理	3.5	4

【関係者評価・意見】

- ・6-22：施設の改築、改修等について具体的な計画策定が必要である。

基準7 学生の募集と受入れ

	自己評価	学校関係者評価
7-25 学生募集活動	3	3
7-26 入学選考	4	4
7-27 学納金	4	4

【関係者評価・意見】

- ・7-25：学生募集は、在校生や卒業生の力を借りる。SNSをもっと活用してはどうか。
- ・7-25：教職員が介入しない形で、在校生や卒業生が中心となって活発な意見交換ができる場をSNSを活用してつくっていく。

基準8 財務

	自己評価	学校関係者評価
8-28 財務基盤	3.5	4
8-29 予算・収支計画	4	4
8-30 監査	4	4
8-31 財務情報の公開	4	4

【関係者評価・意見】

- ・8-28：財務について分析が行われている。
- ・8-28, 29：経費削減に努めているが、将来に繋がる活動のための経費等については、ゆとりある視点も必要である。

基準9 法令等の遵守

	自己評価	学校関係者評価
9-32 関係法令、設置基準等の遵守	4	4
9-33 個人情報保護	4	4

9-34 学校評価	4	4
9-35 教育情報の公開	4	4

【関係者評価・意見】

- ・9-32：ハラスメント規程はあるが、虐待防止対応に関する規程がない。虐待内容及び原因を調査し、解決策を検討するためにも規程は設けた方がよい。またその際には、虐待を行ったとされる側の権利擁護も含めた内容で作成されるとよい。

基準 10 社会貢献・地域貢献

	自己評価	学校関係者評価
10-36 社会貢献・地域貢献	4	4
10-37 ボランティア活動	4	4

6. 千住介護福祉専門学校より、各委員から出された意見を教職員会議等で共有し、改善に向け取り組んでいくことが報告され会は終了した。